

石巻中心市街地の“街のにぎわい”復活を目指して ～ 『石巻まちなか復興マルシェ』 ～

【 宮城県石巻市中央二丁目地区 】

名 称 : 石巻まちなか復興マルシェ
所 在 地 : 宮城県石巻市中央二丁目9番地1他
種 別 : 仮設店舗・事務所、及び倉庫
延床面積 : 275㎡
入 居 者 : 飲食店、食品雑貨店等
区 画 数 : 6区画
建物構造 : 木造1階建て4棟
事業開始 : 平成24年2月27日
完 成 : 平成24年4月20日
供用開始 : 平成24年4月20日

海運の街として古くから歴史のある石巻市のなかでも、中心市街地の東部を流れる旧北上川沿いのエリアは、飲食店の集積をはじめ中瀬に立地している石ノ森萬画館など、街のシンボリックなエリアだったが、津波による河川遡上で甚大な被害を受けた。

当該仮設施設の建設地は、そのエリアのなかでも貴重な市有地の一つで、被災直後から自衛隊による被災市民への救援サービス拠点として数か月にわたり利用されていた。その間に、石巻市と市のタウンマネジメント機関が中心となり、飲食店事業者等の事業再開の場の提供と、街のにぎわいを目指した仮設施設の活用計画「石巻まちなか復興マルシェ」を練り、中小機構に仮設施設整備を要望した。

平成24年6月にオープンした復興マルシェは、中小機構の整備した仮設施設に加えボランティア事業によるトレーラーハウス3棟とイベントステージも配し、同年11月に再開した近隣の石ノ森萬画館とのロケーションも相まって、復興イベントの開催も多く、石巻中心市街地の集客拠点として期待されている。

